ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

北海道 会場

過労死等防止対策推進シンポジウム

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の
労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、
また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。
本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方の
ご遺族等にもご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、
防止対策について考えます。

参加無料
事前申込

日 時
2023年11月15日(水)
14:00～17:00(受付13:30～)

会 場
北海学園大学　豊平キャンパス
8号館 4階B41教室
(札幌市豊平区旭町4丁目1-40)

▼ 特設ホームページはこちら▼
過労死等防止対策推進シンポジウム　検索

二次元バーコードを
読み込んで下さい。

主催：厚生労働省
後援：北海道、札幌市
協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議、札幌弁護士会、
北海道社会保険労務士会、日本産業カウンセラー協会北海道支部、過労死等防止対策推進北海道センター

北海道 会場

プログラム

[主催者挨拶]　北海道労働局

[来賓挨拶]　北海道・札幌弁護士会

[基調講演]　**「長時間労働を蔓延させる地方公務員の勤務時間制度」**

山口 真美 氏（弁護士・三多摩法律事務所）

[遺族からの体験談]

[パネルディスカッション]

「地方公務員の勤務実態と勤務時間管理・制度をめぐる問題」

コーディネーター　川村 雅則 氏（北海学園大学教授）

パネリスト（50音順）　管原 妙子 氏（家族の会）・鈴木 龍子 氏（家族の会）
長野 順一 氏（弁護士）・山口 真美 氏（弁護士）
吉田 雅人 氏（自治労北海道本部）

山口 真美 氏

弁護士 三多摩法律事務所
三多摩過労死弁護団代表幹事

中央大学法学部卒業
2001年10月 弁護士登録
三多摩法律事務所に所属
営業所長、研究所長、システムエンジニア、営業社員、店長、トラック運転手、バス運転士、公務員など多数の過労死･過労自殺事件を担当

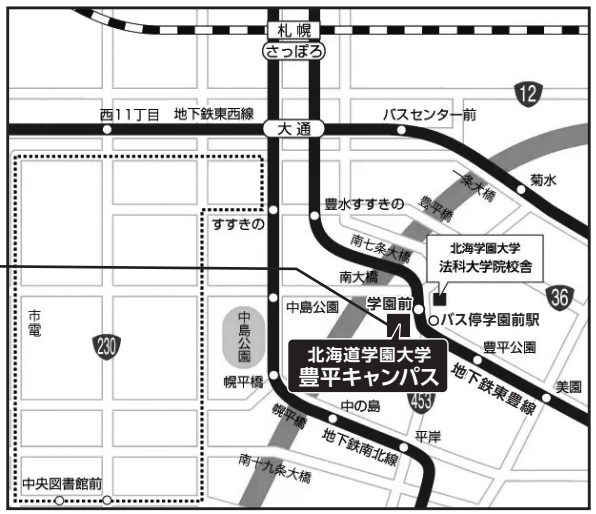
[主要著書・編著]
『自治体職員の働く権利Q&A』（自治労連弁護団編 日本評論社）
『これでいいのか 自治体アウトソーシング』（編著 自治体研究社）
『新型コロナ最前線 自治体職員の証言』（自治労連編 大月書店）

会場のご案内

北海学園大学 豊平キャンパス 8号館4階B41教室

・地下鉄東豊線「学園前」駅から3番出口直結　（札幌市豊平区旭町4丁目1-40）
・じょうてつバス平岸線[環56]「学園前駅」バス停下車すぐ

※大学内に一般の駐車場はありません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



参加申込について

▶会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
▶申し込みは Web または FAX でお願いします。
▶受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
▶定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
▶定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
▶連絡先の TEL か E-mail のどちらかは必ずご記入ください。
▶参加（証明）書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。

◎Webからの申し込み

二次元バーコードを読み込んで下さい。

▼ 特設ホームページはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム　検索

https://www.p-unique.co.jp/karoushiboushisympo

●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。 **FAX番号 03-6264-6445**
●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。 →□ 同意しました。

過労死等防止対策推進シンポジウム［参加申込書］

●次の該当する□に✔をお願いいたします。

□ 経営者　□ 会社員　□ 公務員　□ 団体職員　□ 教職員　□ 医療関係者　□ 弁護士
□ 社会保険労務士　□ パート・アルバイト　□ 学生　□ 過労死等の当事者・家族
□ その他［　　］

お名前 5名以上のお申込みは、別紙（様式自由）にてFAXしてください。	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連絡先	●TEL：　　●FAX：	
	●E-mail：	
企業・団体名		

「個人情報の取扱いについて」　・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針（https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html）」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

（お問い合わせ先）厚生労働省シンポジウム事業受託事業者 株式会社プロセスユニーク
電　話：0570-087-555
E-mail：karoushiboushisympo@p-unique.co.jp